

【大学間協定留学】 留学報告書

| 記入日 | 2024年1月5日 |
|--|---|
| 明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等 | 政治経済学部地域行政学科 |
| 留学(渡航)した時の学年 | 2年生 |
| 帰国年月日 | 2024年1月20日 |
| 明治大学卒業予定年月 | 2026年3月 |
| 留学先大学について | |
| 留学先国 | フランス |
| 留学先大学 | リヨン政治学院(日本語名) Sciences Po Lyon(現地言語名) |
| 現地使用言語/ 授業使用言語 | 英語・フランス語/英語・フランス語(語学の授業のみ) |
| 留学期間 | 2023年8月～2024年1月 |
| 留学先大学で在籍した学年 | 年生 |
| 留学先の所属学部等 | <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称:DFES(留学生を対象とした英語だけで開講されているコース) <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他: |
| 形態 | <input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他: |
| 学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬 | 1 学期: 9 月上旬～1 月上旬 2 学期: 1 月下旬～5 月下旬 3 学期: ~ 4 学期: ~ |
| 学生数 | 1441 |
| 創立年 | 1948 |

留学費用

| 留学費用項目 | 現地通貨 (€) | 日本円 | 備考 |
|-------------|-------------|-----------|--|
| 授業料 | 0 | 円 | |
| 宿舍費 | 526/月 | 円 | 光熱費、インターネット等全て込み |
| 食費 | 180/月 | 円 | 外食費含む |
| 図書費 | 0 | 円 | |
| 学用品費 | 18.5 | 円 | フランス語の指定された教科書 |
| 携帯・インターネット費 | 10+14.75/月 | 円 | 最初に sim 代 10€かかる(free) |
| 現地交通費 | 5+25/月 | 円 | TCL の学生定期券を毎月買っていた (<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車) |
| 教養娯楽費 | 0 | 円 | |
| 被服費 | 50 | 円 | |
| 医療費 | 0 | 円 | |
| 保険費 | | 50835 円 | 形態: |
| 渡航旅費 | | 200000 円 | HIS で予約した |
| ビザ申請費 | 50 | 23706 円 | |
| 雑費 | 200/月 | 円 | |
| その他 | | 円 | |
| その他 | | 円 | |
| 合計 | | 1400000 円 | そのうち授業終了～帰国までの旅費が約 40 万 |

渡航関連

| 渡航経路 |
|---|
| 往路 出発地: 成田 目的地: リヨン 経由地: ドバイ 復路 出発地: リヨン 目的地: 成田 経由地: ドバイ |
| 渡航費用 |
| ① 往復チケットを購入した場合 航空会社: エミレーツ航空 料金: 約 200000 円(HIS の手数料込み) ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴ 合計: |
| 航空券購入方法 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: HIS) <input type="checkbox"/> インターネット(サイト名:) <input type="checkbox"/> その他() |
| 滞在形態関連 |
| 1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等) |
| <input type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:) <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ |
| 2) 部屋の形態 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数) |
| 3) 共有部分 |
| <input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可) |
| 4) 住居を探した方法: |
| Facebook |
| 5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス) |
| GROUS は日本人は入れないと思っていた方が良い。私は 6 ヶ月未満の滞在中、部屋を探し始めた時フランスのハガンスと重なっていたので、見つけるのにとても苦労した。最終的には Facebook でフランス人オーナーか日本人だけに貸している部屋を見つけ、入居することができた。Facebook を使うとすぐに見つかったが、途中で詐欺に遭いかけたので注意が必要。保証人を求められる場合は、フランス政府の保証制度を利用できる。ヒザが届いたらすぐに申請することをお勧めする。 |

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

ガイドランスで Guillotiere には近づかないと言われた。貴重品は常に身に着ける、必ずチャック付きの鞆に入れる、メトロや tram では荷物を前に持つ、深夜に一人で歩かない等、常に警戒心を持っていれば問題ない。リヨンは想像以上に安全な街だった。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

家の WiFi は問題なかった。しかし、フランスは日本と比べると全体的に接続が不安定。建物の中では WiFi が繋がりにくいことが日常。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現金は 100€ と、もしもの時のために 10 万円日本円を持って行った。クレジットカードは自分のものと、自分名義の家族カード(キャッシング可能、上限もかなり高い)の 2 枚で生活している。基本的には自分のクレジットカードを持ち歩き、家族カードは旅行の予約や家賃を支払う時のみ使用している。(家賃は銀行口座を開設していないため、オーナーと話し合っ て現金で支払っている。)

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

常備薬、100 均の電子レンジ専用炊飯器、室内用のサンダル的なもの、ヘアケア用品(硬水なので髪が痛む)、コンタクトと洗浄液、サングラス、変換プラグ、日本の延長コード(1つの変換プラグで同時にいくつかの充電ができる)、スマホショルダー、スキヤナー防止の貴重品用ポシェット、南京錠(旅行の時に持っている と安心)、世界史の教科書、フランス語の文法書、圧縮袋、個包装の洗濯用洗剤と 100 均の洗濯パック(旅行用)、Airtag(ロスバゲに備えてスーツケースの中に入れておくと安心)、海外対応のドライヤー、極暖ヒートテックと極暖タイツ(買えるけど高い)、カレーやシチューのルー、鍋のもと、粉末出汁やパックの出汁(醤油やコンソメは簡単に手に入るがこれらは見つけるのが大変で日本と比べると値段も高め)

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

| | | |
|--|-------------------------------------|---|
| 1) 留学先で取得した単位数合計 | | 本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。 |
| 30ECTS 単位 | | <input checked="" type="checkbox"/> 未定単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:) |
| 2) 履修登録の時期・方法及び履修制限 | | |
| <input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった:DFES の授業は限られている | | |
| 3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。 | | |
| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | | 履修した授業科目名(日本語) |
| A History of France through Cinema | | |
| 科目設置学部・研究科 | DFES | |
| 履修期間 | 9 月から12月 | |
| 単位数 | 5ECTS | |
| 本学での単位認定状況 | 未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | |
| 授業形態 | 対面 (チュートリアル、講義形式等) | |
| 授業時間数 | 1 週間に 120 分が 1 回 | |
| 担当教授 | Christopher Jon DELOGU | |
| 授業内容 | フランスの歴史を映画を通して学ぶ。 | |
| 試験・課題等 | 中間テスト(筆記)とレポートの総合評価 | |
| 感想を自由記入 | 毎週フランスに関連する映画を見て、それに関するレクチャーを教授が行う。 | |

| | | |
|---|--|----------------|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | | 履修した授業科目名(日本語) |
| Technoscientific conflicts, distrust, and uncertainty | | |
| 科目設置学部・研究科 | DFES | |
| 履修期間 | 授業自体は 9 月と 10 月、グループ課題の提出締め切りは 12 月初旬 | |
| 単位数 | 5ECTS | |
| 本学での単位認定状況 | 未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | |
| 授業形態 | 対面 (チュートリアル、講義形式等) | |
| 授業時間数 | 1 週間に 120 または 180 分が2回 | |
| 担当教授 | Giuseppe TIPALDO | |
| 授業内容 | 教授の出身国であるイタリアの話が主。 | |
| 試験・課題等 | 学校で受けるオンライン試験と、グループ課題の総合評価 | |
| 感想を自由記入 | 名前から理系寄りの授業だと想像していたが、文系でも十分についていける内容だった。 | |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | | 履修した授業科目名(日本語) |
|--------------------|---|----------------|
| Global Justice | | |
| 科目設置学部・研究科 | DFES | |
| 履修期間 | 9月から12月 | |
| 単位数 | 5ECTS | |
| 本学での単位認定状況 | 未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | |
| 授業形態 | 対面(チュートリアル、講義形式等) | |
| 授業時間数 | 1週間に120分が1回 | |
| 担当教授 | Sophie PAPAETHYMIU | |
| 授業内容 | Global Justiceについての教授の考え方を学ぶ。後半は生徒のプレゼンを聞く。 | |
| 試験・課題等 | グループプレゼンテーション | |
| 感想を自由記入 | グループプレゼンが5人で60分だったため、発表直前はかなり忙しかった。メンバーとの団結力がうまれ、良い経験だった。 | |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | | 履修した授業科目名(日本語) |
|-------------------------|---|----------------|
| FLE Groupe 1 - Intensif | | |
| 科目設置学部・研究科 | DFES | |
| 履修期間 | 9月から12月 | |
| 単位数 | 10ECTS | |
| 本学での単位認定状況 | 未定 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | |
| 授業形態 | 対面(チュートリアル、講義形式等) | |
| 授業時間数 | 1週間に240分が2回 | |
| 担当教授 | Elena FAURIS, Ine`s BROUARD | |
| 授業内容 | フランス語の授業。初級。 | |
| 試験・課題等 | 数回の間中間テストと期末試験 | |
| 感想を自由記入 | 日常的なフランス語を学ぶ。会話中心。4時間の授業が週に2回あるので、クラスメイトと仲良くなる。 | |

| | |
|--------------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語) |
| START program | |
| 科目設置学部・研究科 | DFES |
| 履修期間 | 9月4日から15日 |
| 単位数 | 5ECTS |
| 本学での単位認定状況 | 未定 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 対面(チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に 分が 回 |
| 担当教授 | Ine`s BROUARD, Thierry FORTIN |
| 授業内容 | フランス語の語学の授業、図書館の使い方、レポートの書き方等 |
| 試験・課題等 | 筆記試験、グループ課題 |
| 感想を自由記入 | 任意参加だが300ユーロかかる。正式に授業が始まる前に、他国からの留学生と仲良くなれた。 |

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

| | | |
|--------------|---------|---|
| 留学開始年の 前年 | 1月～3月 | |
| | 4月～7月 | IELTS 受験 |
| | 8月～9月 | |
| | 10月～12月 | 大学間協定留学出願、面接、留学先決定 |
| 留学開始年 | 1月～3月 | |
| | 4月～7月 | Sciences Po Lyonに出願、入学許可証を受け取った後ビザ申請、航空券等手配 |
| | 8月～9月 | 住居確定、渡仏 |
| | 10月～12月 | 10月末から11月初旬に1週間のバカンス、12月22日にプログラム終了、その後帰国までの1週間はヨーロッパ旅行、ゼミ試 |
| 留学/帰国年 | 1月～3月 | 帰国 |
| | 4月～7月 | |
| | 8月～9月 | |
| | 10月～12月 | |

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

ヨーロッパ留学への憧れがあり、街の規模も比較的大きく、英語で出願できるフランスのリヨン政治学院を選びました。

英語には自信がなく、フランス語もボンジュールとメルシーしか話せない状態で渡仏しましたが、周りの友達に助けられながら充実した留学生活を送ることができました。

リyonはコンパクトな街ですが交通の便も良く、治安の面も特に心配することはないと思います。留学先として最高の街だと思います。

留学は事前の手続きも多く、不安なこともたくさんあると思います。

しかし、留学したからこそ得られた経験と出会いはその何倍も大きなものであり、一生の宝物になります。

留学を迷っている方、ぜひ勇気を出して一歩踏み出してみてください！応援しています！！

(質問等あれば、事務室で連絡先を聞いてください。分かる範囲でお答えします。)